

遊んで育つ「遊育」の実践を核にした子育て支援を推進していくために、新型コロナ感染拡大により、たくさんの不安を抱えながら生きていく子どもを取り巻く課題を知り、子どもにとって最善の利益(子どものWell-being)について考える機会をつくります。コロナ時代を生き抜くためには、子どもが安心できる居場所が必要です。乳児から思春期の子どもの育ちをあたたく見守る“まなざし”をもった大人を増やすために、身近な大人の役割や子どもとの関わり方を学ぶために子育て連続講座を開催します。

第1回 令和3年 **10月15日(金)**

**「いま、困難をかかえる家庭に
地域でできること」**



第1回講師

NPO法人せたがや子育てネット
代表理事
松田 妙子氏

第2回 令和3年 **11月19日(金)**

「子どもにとって『遊び』は生きること」



第2回講師

NPO法人日本冒険遊び場づくり協会
代表
関戸 博樹氏

第3回 令和3年 **12月16日(木)**

「地域にだいじょうぶのタネをまこう」



第3回講師

認定NPO法人フリースペースたまりば
理事長
西野 博之氏

第4回 令和4年 **2月13日(日)**

**「子どもの『自律』の力を
育むために大人ができること」**



第4回講師

横浜創英中学/高等学校
校長
工藤 勇一氏

※詳しくは裏面をご覧ください。

オンライン(ZOOM)講座を初めて受講する方・不安な方への講座!

令和3年 **10月8日(金)** 「ZOOM使い方講座」

コロナ時代の

連続講座 Vol.2 子育てを考える

ZOOM(ウェビナー)を使用したオンライン講座

ひがしねあそびあランド 遊育支援推進事業

YouTube
同時配信予定



無
参
料
加

子どもにとって
最善の利益
(Well-being)とは?

対象

子どもに関わるすべての大人の方

定員

各講座80名(先着順)

申し込み方法



QRコードを読み取るか
あそびあランドHPより
お申し込みください。

※電話でのお申し込みは
できません。

【お問い合わせ先】 ひがしねあそびあランド TEL 0237-43-5551 URL <http://www.asobia.jp/>

【主催】 特定非営利活動法人クリエイティブひがしね 【後援】 東根市・東根市教育委員会・東根市子どもクラブ育成連絡協議会・東根市母親クラブ・東根市青少年育成市民会議

コロナ時代の子育てを考える連続講座 vol.2

子どもにとって
最善の利益(Well-being)とは？

QRコードを読み取るか
あそびあランドHPより
お申し込みください。



ご自宅からオンラインでのZOOMアプリを使用しての参加となります。
通信機器(パソコン・スマートフォン・タブレット)及び、通信環境(WIFI環境推奨)
をご確認の上、お申し込みください。お申込みいただいた方には、あそびあランド
より、詳細をお送りいたします。

オンライン(ZOOM)講座を
初めて受講する方・不安な方

「ZOOM使い方講座」
令和3年 10/8(金) ①10:00～、②17:00～

使い方講座を受講希望の方は
あそびあランドにお問い合わせ下さい！
TEL 0237-43-5551

第1回 令和3年 10/15(金) 19:00～20:30

「いま、困難をかかえる家庭に地域でできること」

東京都世田谷区で子育て支援に取り組み、市民版子ども・子育て会議、子育てひろば、子ども食堂の運営など、地元密着の多様な活動を続け、子育て支援者の養成やコーディネーターとしても活躍してきた講師から、コロナによる混乱の中でとりくんだこと、考えたこと、気づいたこと、そして私たちが地域でできる支援を考えてみませんか？



第1回講師

NPOせたがや子育てネット代表理事
松田 妙子氏

1969年渋谷区出身。社会福祉学卒業後、国立総合児童センター「こどもの城」で働く。夫の転勤先の三重県津市で子育てがスタート。当事者主体の居場所づくりや情報誌づくりの活動をはじめ。2001年、世田谷の産後の家事援助訪問サービスや常設の居場所づくりをはじめ、2004年、同区内の子育て関係者のネットワークをNPO法人化、せたがや子育てネットに。乳幼児のいる家庭の居場所や相談事業の他、「区民版子ども子育て会議」を開催し、地域の子ども子育ての環境を考える場づくりをしている。

申込み締切 10/12(火)まで

第2回 令和3年 11/19(金) 19:00～20:30

「子どもにとって『遊び』は生きること」

子どもにとっての遊びは生きることそのもの。遊びは子どもの育ちを保つために欠かせないものです。遊びが重要であることを理解する大人を増やし、地域社会全体で子育てを支えていくヒントを見つけてみませんか？



第2回講師

NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表
関戸 博樹氏

1981年、東京都昭島市生まれ。埼玉県在住。大学時代に社会福祉を学ぶ傍ら、子どもの遊びに関わるサークルに所属。そんな中、子どもの遊び場を社会的に保障することや、地域再生の必要性を感じたことから、市民活動としての冒険遊び場づくりに可能性を見出し関心を持つ。04年にオープンした渋谷はるのおがわプレーパーク(東京都渋谷区)の常駐プレーリーダーとして8年間従事。現在はフリーランス。プレーリーダーの仕事に限らず、様々な子どもの遊び環境づくりに関わり、プレイワークのトレーナーとしての人材育成、コラムの執筆、主夫経験を活かした子育て講座なども行っている。NPO法人たねの会理事、NPO法人新座子育てネットワーク理事、一般社団法人日本プレイワーク協会理事、一般社団法人TOKYO PLAY研修担当。08年より日本冒険遊び場づくり協会理事。

申込み締切 11/16(火)まで

第3回 令和3年 12/16(木) 19:00～20:30

「地域にだいじょうぶの タネをまこう！」

今だからこそ伝えたい「生きてるだけですごいんだ」不安を抱えながら生活する子どもに「安心」を届けるために、すべての大人にできることを学びます。



第3回講師

認定NPO法人フリースペースたまりば
西野 博之氏

1986年より不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。認定NPO法人フリースペースたまりば理事長、川崎市子ども夢パーク所長、フリースペースえん代表、川崎若者就労自立支援センター「ブリュック」総合アドバイザー、精神保健福祉士、早稲田大学・神奈川大学非常勤講師。

申込み締切 12/13(月)まで

第4回 令和4年 2/13(日) 14:00～16:00

「子どもの『自律』の力を 育むために大人ができること」

これからの時代を生き抜く子どもの『自律』の力を育むために、子育ての当たり前を考え直す機会をつくり、身近な大人として、親としてできることを伺います。



第4回講師

横浜創英中学/高等学校校長
工藤 勇一氏

1960年山形県鶴岡市生まれ。山形県の公立中で数学教諭として5年務めた後、東京都台東区の中学校に赴任。その後、東京都目黒区の教育委員会、新宿区教育委員会教育指導課長などを経て、2014年4月から東京都千代田区立麹町中学校の校長を務める。大胆な教育改革を実行し、話題を呼んだ。2020年4月から、学校法人堀井学園 横浜創英中学校・高等学校の校長に就任。また、現在、内閣官房教育再生実行会議委員や経済産業省「EdTech」委員などの公職も務める。著書に、10万部のベストセラーになった「学校の「当たり前」をやめた。一生徒も教師も変わる！公立名門中学校長の改革―(時事通信社)」ほか多数ある。

申込み締切 2/10(木)まで